

平成30年

消防統計



平成31年1月
下呂市消防本部

平成30年 火災統計

火災件数は17件で、前年より9件の増加となりました。

火災件数を火災種別ごとにみると、建物火災9件、林野火災1件、車両火災0件、その他火災7件となっています。地域別では、下呂地域5件、萩原地域5件、金山地域5件、小坂地域1件、馬瀬地域1件となっています。平成30年の火災件数17件は、過去10年間で最多件数となっています。

損害額は、43,574千円で、前年に比べ38,895千円の増加となりました。

損害額を火災種別ごとにみると、建物火災43,344千円、林野火災0円、車両火災0円、その他火災230千円となっています。

原因別に火災件数をみると、こんろ・ストーブ3件、放火・火遊び2件、たばこ1件、たき火1件、その他7件、不明3件となっています。

なお、火災による負傷者は1名ありました。

- ◆ 火災概況及び前年比較
- ◆ 原因別火災発生件数
- ◆ 過去10年間の火災発生件数の推移
- ◆ 地域別・区分別火災発生件数
- ◆ 月別火災発生件数
- ◆ 過去10年間の損害額の推移

平成30年 救急統計

救急出場件数は1,683件で前年に比べ53件の増加、搬送人員も1,597人で前年に比べ56人の増加となりました。

出場件数を事故種別ごとにみると、急病が1,077件と最も多く、次に一般負傷286件、その他194件、交通事故90件、となっています。その他の内訳としまして183件（94%）が、転院搬送です。署別出場件数では、中署735件、北署402件、小坂分署235件、南署311件でした。

救急出場は1日平均4.61回、救急搬送は市民の20人に1人が利用したことになります。

ちなみに、平成29年版消防白書によると、平成28年中の全国の救急自動車による出動は5.1秒に1回、国民の23人に1人が救急隊によって搬送されたことになっております。

- ◆ 救急出動件数 前年比較及び署別比較
- ◆ 救急搬送人員 前年比較及び署別比較
- ◆ 居住地別搬送人員
- ◆ 年齢区分別搬送人員
- ◆ 過去10年間の救急件数の推移
- ◆ 事故種別・署別出動件数
- ◆ 地域別出動件数
- ◆ 傷病程度別搬送人員
- ◆ 救急隊員の行った応急処置件数

平成30年 救助統計

救助出場件数は、34件で前年に比べ10件の増加となりました。うち、活動件数は19件で前年と比べ5件の増加となっています。種別は、交通事故11件、水難事故1件、風水害等自然災害事故1件、機械による事故1件、その他の事故が5件でした。

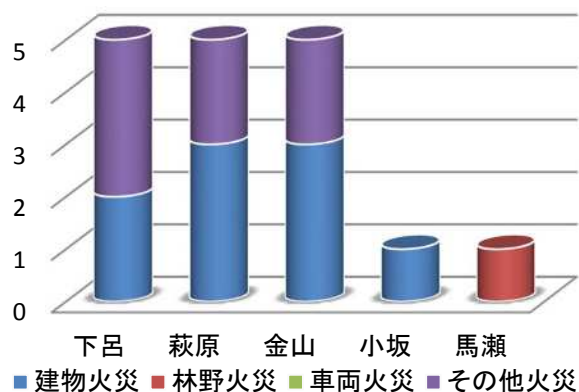
- ◆ 発生地域別活動件数及び救助人員

平成30年 火災統計

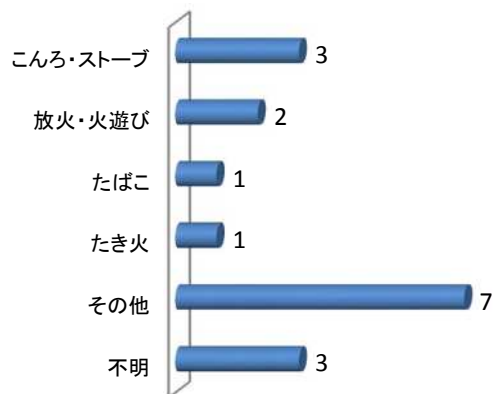
【火災概況及び前年比較】

	区 分	平成30年	平成29年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火 件数 (件)	計	17	8	9	5	5	5	1	1
	建物火災	9	6	3	2	3	3	1	
	林野火災	1	1						1
	車両火災								
	その他火災	7	1	6	3	2	2		
焼損 面積	建物(㎡)	701	107	594		217	363	121	
	林野(a)		83	△ 83					
損 害 額 (千円)	計	43,574	4,679	38,895	154	19,568	20,280	3,572	
	建物火災	43,344	4,679	38,665	23	19,553	20,196	3,572	
	林野火災								
	車両火災								
	その他火災	230		230	131	15	84		
焼損 棟数 (棟)	計	10	6	4	3	3	3	1	
	全 焼	4	1	3		2	2		
	半 焼		1	△ 1					
	部分焼	1	2	△ 1				1	
	ぼ や	5	2	3	3	1	1		
り災世帯(世帯)	4	5	△ 1	1	2	1			
り災人員(人)	7	11	△ 4	1	5	1			
死 者(人)		1	△ 1						
負傷者(人)	1		1		1				

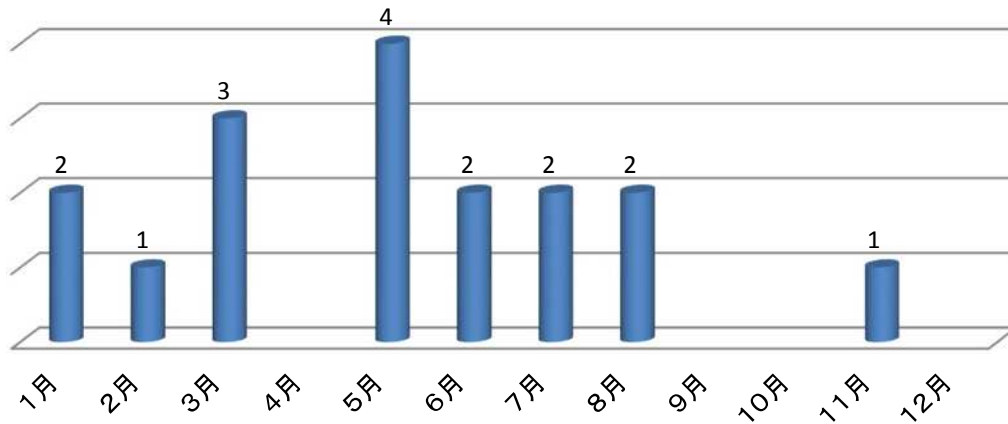
【地域別・区分別火災発生件数】



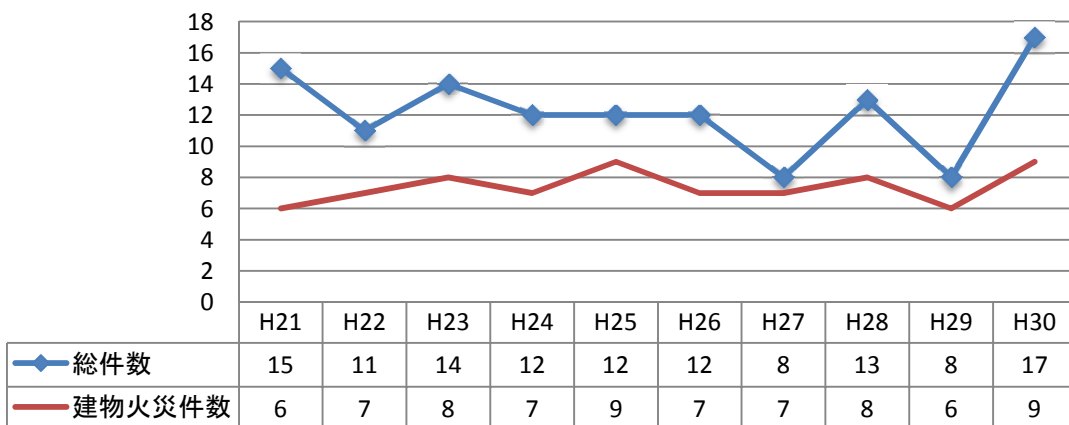
【原因別火災発生件数】



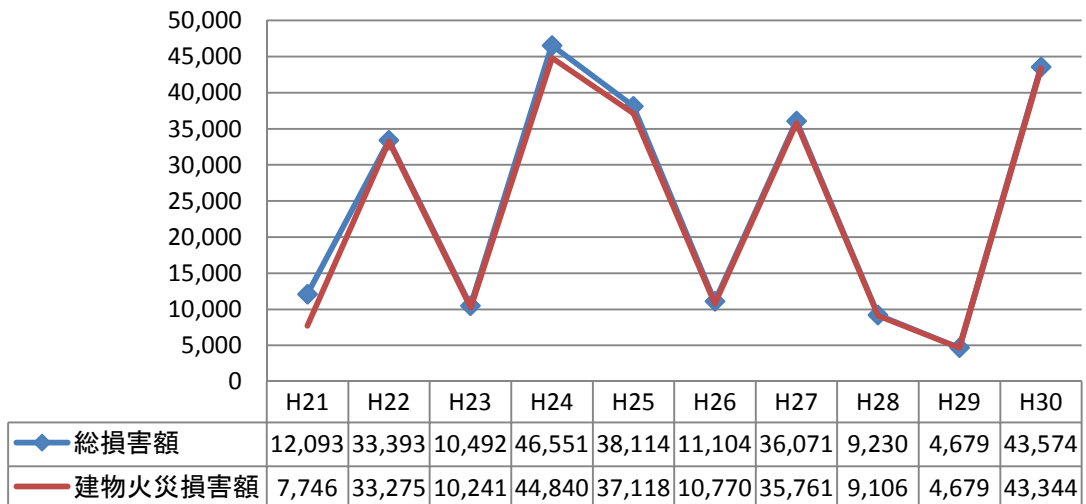
【月別火災発生件数】



【過去10年間の火災発生件数の推移】



【過去10年間の損害額の推移】 (単位:千円)



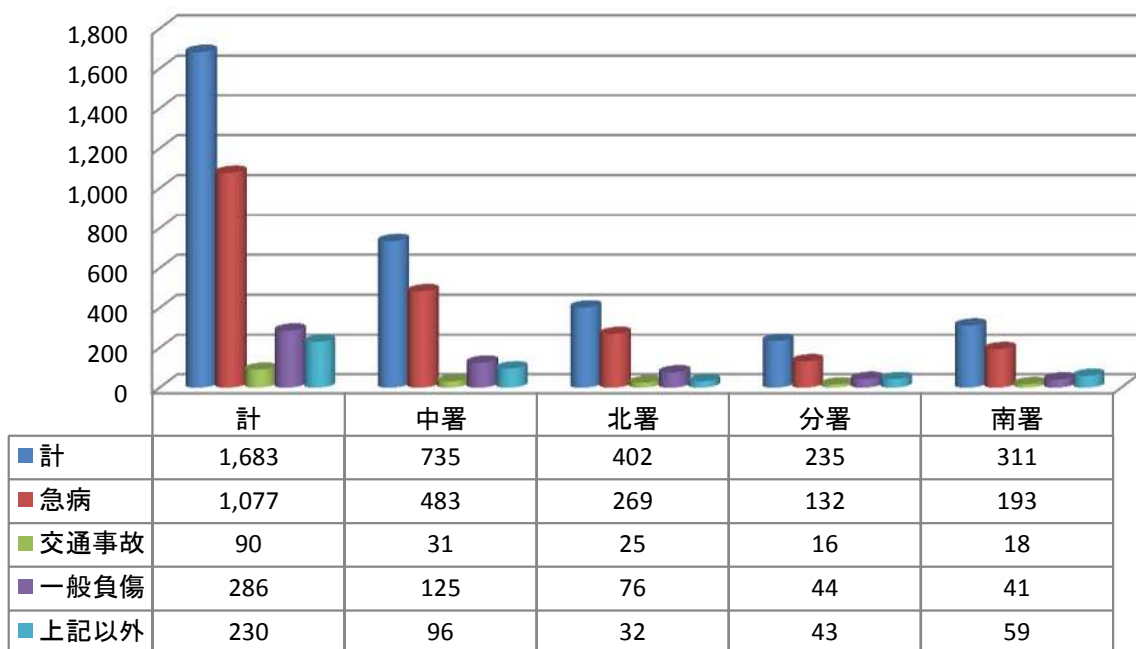
平成30年 救 急 統 計

【救急出動件数 前年比較及び署別比較】

(件)

		平成30年	平成29年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計		1,683	1,630	53	735	402	235	311
火 災		3	4	△ 1	2	1		
自然災害		1		1	1			
水 難		2	5	△ 3		2		
交通事故		90	119	△ 29	31	25	16	18
労働災害		20	20		8	7	4	1
運動競技		2	4	△ 2	1			1
一般負傷		286	277	9	125	76	44	41
加 害		2	5	△ 3	2			
自損行為		6	11	△ 5	4		1	1
急 病		1,077	1,022	55	483	269	132	193
その他		194	163	31	78	22	38	56
その他内訳	転院搬送	183	160	23	73	18	37	55
	医師搬送	6	1	5	2	4		
	資器材搬送							
	その他	5	2	3	3		1	1

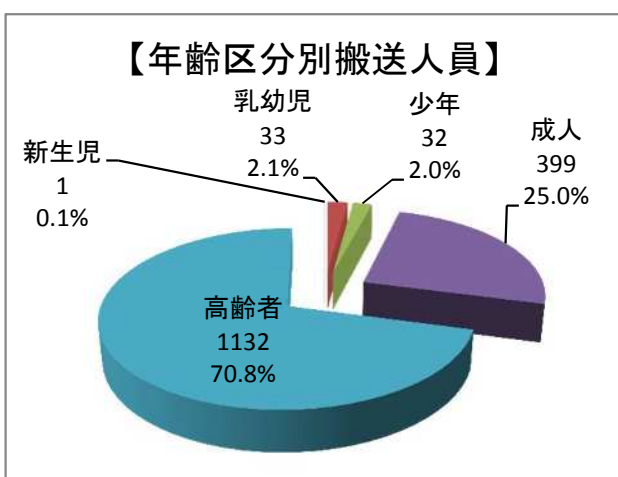
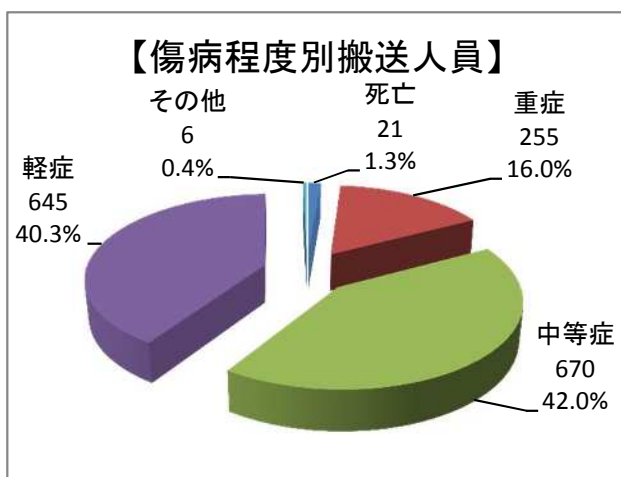
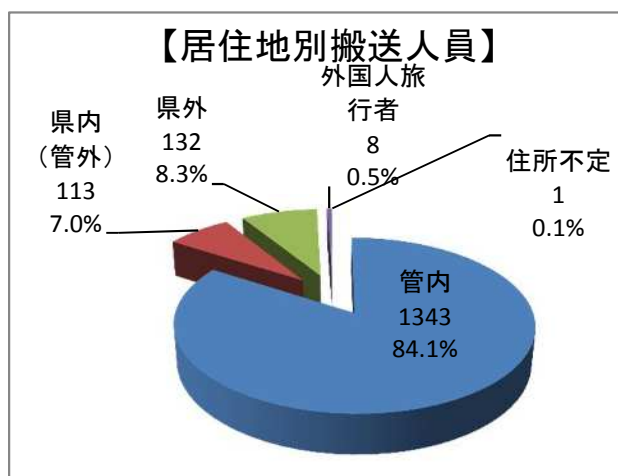
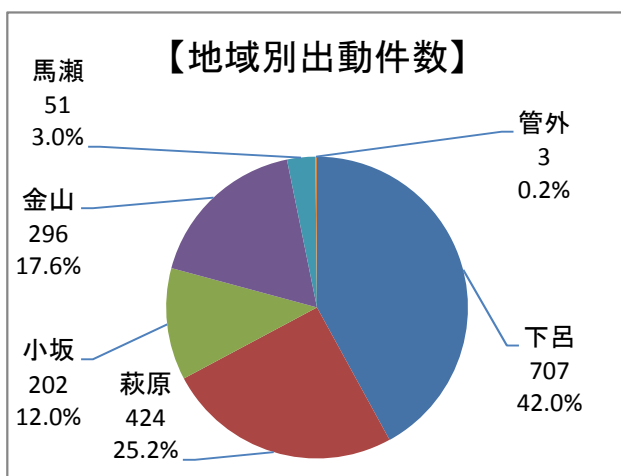
【事故種別・署別出動件数】



【救急搬送人員 前年比較及び署別比較】

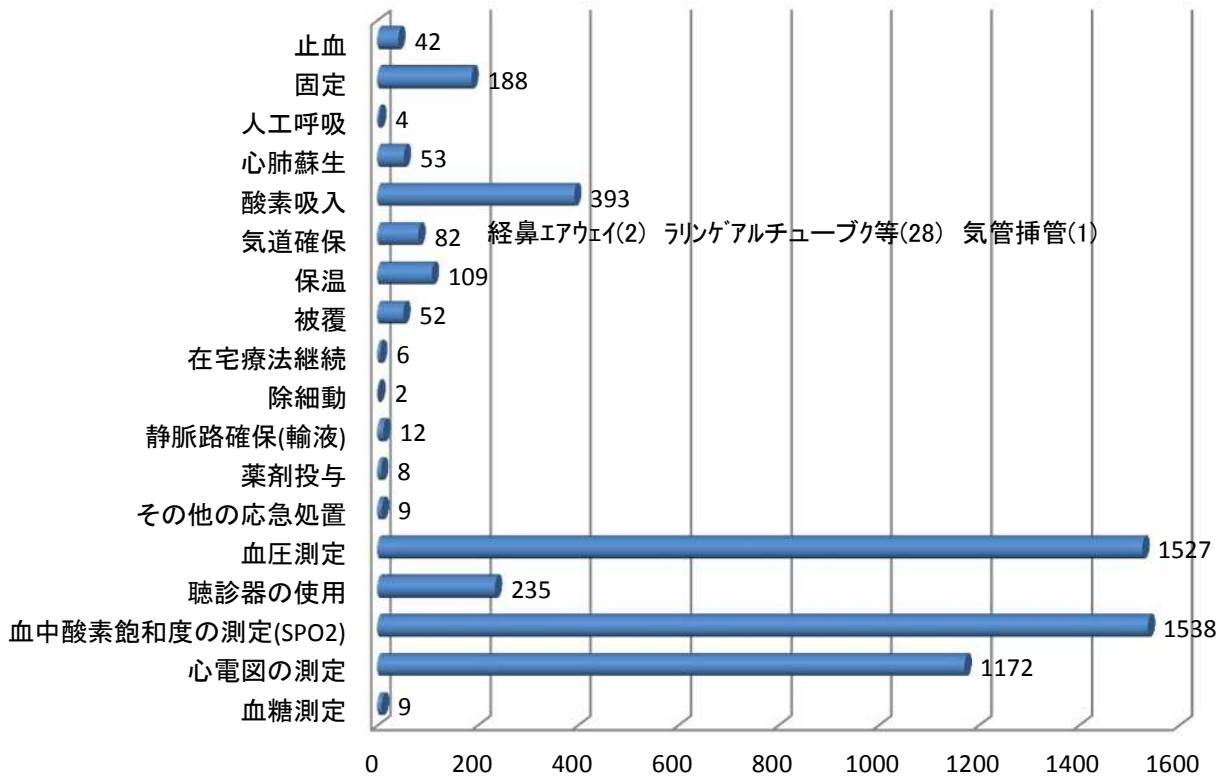
(人)

	平成30年	平成29年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計	1,597	1,541	56	706	369	223	299
火災	1	1		1			
自然災害							
水難	1	1			1		
交通事故	97	127	△ 30	38	27	14	18
労働災害	19	16	3	8	6	4	1
運動競技	2	4	△ 2	1			1
一般負傷	277	259	18	117	76	43	41
加害		5	△ 5				
自損行為	4	8	△ 4	3		1	
急病	1,011	961	50	463	241	124	183
その他	185	159	26	75	18	37	55

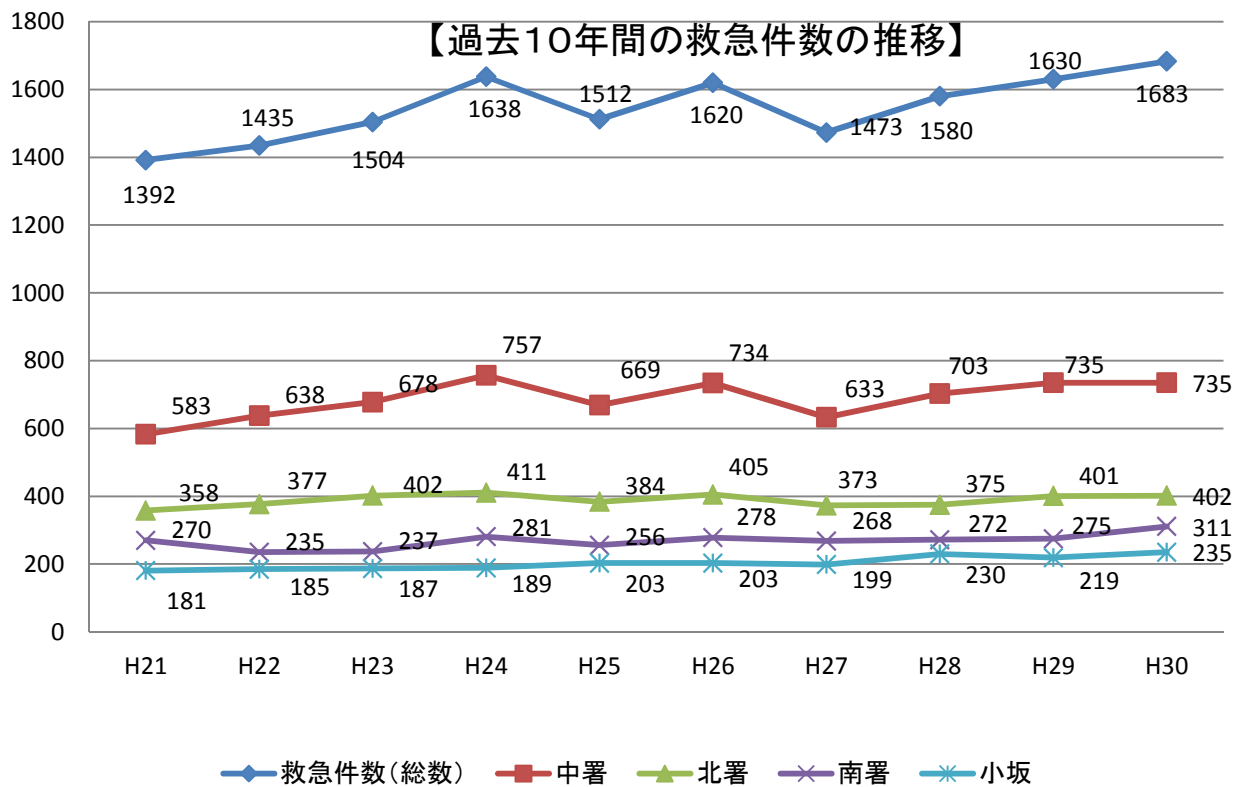


【救急隊員の行った応急処置件数】

対象人員1,541人



【過去10年間の救急件数の推移】



平成30年 救 助 統 計

【発生地域別活動件数及び救助人員】

	出動件数	活動件数（出動件数の内数）及び救助人員													
		下呂		萩原		金山		小坂		馬瀬		管轄外		計	
交通事故	20件	3件	3人	6件	6人			1件	1人			1件	1人	11件	11人
水難事故	1件									1件	1人			1件	1人
風水害等自然災害事故	2件					1件								1件	
機械による事故	1件	1件	1人											1件	1人
その他の事故	10件	2件	2人	1件	1人			2件	2人					5件	5人
計	34件	6件	6件	7件	7件	1件		3件	3件	1件	1件	1件	1件	19件	18人

下呂市消防本部職員数

平成31年1月1日現在

	消 防 吏 員						派遣等の職員	計
	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防士		
消防本部	1	4	2	2			1	10
通信指令課		4	1	2	1			8
中消防署		7	6	8	2	7		30
北消防署		5	3	2	3	4		17
小坂分署		2		2	2	2		8
南消防署		4	2	4	2	3		15
計	1	26	14	20	10	16	1	88

下呂市消防本部現有車両

平成31年1月1日現在

	指令車	救 急 車		水槽付ポンプ車	ポンプ車	梯子車(30m級)	救助工作車	その他の車両	計
		2B	高規格						
消防本部	1		1	1				2	5
中消防署	1		1	1	1	1	1		6
北消防署	1		1		1			1	4
小坂分署	1		1		1				3
南消防署	1		1		1			1	4
計	5		5	2	4	1	1	4	22

下呂市の概要

平成31年1月1日現在

地域	面積 (k m ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口密度 (人/k m ²)
萩原	143.15	10,444	3,561	73.0
小坂	247.50	3,013	1,124	12.2
下呂	194.11	12,008	4,712	61.9
金山	167.84	5,967	2,387	35.6
馬瀬	98.46	1,141	394	11.6
計	851.21	32,573	12,178	38.3

全国統一防火標語

平成30年度

忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認

平成29年度 火の用心 ことばを形に 習慣に
平成28年度 消しましょう その火その時 その場所で
平成27年度 無防備な 心に火災が かくれんぼ
平成26年度 もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
平成25年度 消すまでは 心の警報 ONのまま
平成24年度 消すまでは 出ない行かない 離れない
平成23年度 消したはず 決めつけしないで もう一度
平成22年度 「消したかな」 あなたを守る 合言葉
平成21年度 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
平成20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする
平成19年度 火は見てる あなたが離れる その時を
平成18年度 消さないで あなたの心の 注意の火
平成17年度 あなたです 火のあるくらしの 見張り役
平成16年度 火は消した？ いつも心に きいてみて
平成15年度 その油断 火から炎へ 災いへ
平成14年度 消す心 置いてください 火のそばに
平成13年度 たしかめて。火を消してから 次のこと
平成12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで
平成11年度 あぶないよ ひとりぼっちにした その火
平成10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火
平成9年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成8年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成7年度 災害に 備えて日頃の 火の用心
平成6年度 安心の 暮らしの中心 火の用心
平成5年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事
平成4年度 点検を 重ねて築く “火災ゼロ”
平成3年度 毎日が 火の元警報 発令中
平成2年度 まず消そう 火への鈍感 無関心
平成元年度 おとなりに あげる安心 火の始末
昭和63年度 その火 その時 すぐ始末！
昭和62年度 消えたかな！ 気になるあの火 もう一度
昭和61年度 防火の大役 あなたが主役
昭和60年度 怖いのは 「消したつもり」と 「消えたはず」
昭和59年度 “あとで”より “いま”が大切 火の始末
昭和58年度 点検は 防火のはじまり しめくり
昭和57年度 火の用心 心で用心 目で用心
昭和56年度 毎日が 防火デーです ぼくの家
昭和55年度 あなたです！ 火事を出すのも 防ぐのも
昭和54年度 これくらいと 思う油断を 火が狙う
昭和53年度 それぞれの 持ち場で生かせ 火の用心
昭和52年度 使う火を 消すまで離すな 目と心
昭和51年度 火災は人災 防ぐはあなた
昭和50年度 幸せを 明日につなぐ 火の始末
昭和49年度 生活の 一部にしよう 火の点検